

25-026-003-125

入札参加者各位

浪江町長

(公印省略)

回 答 書

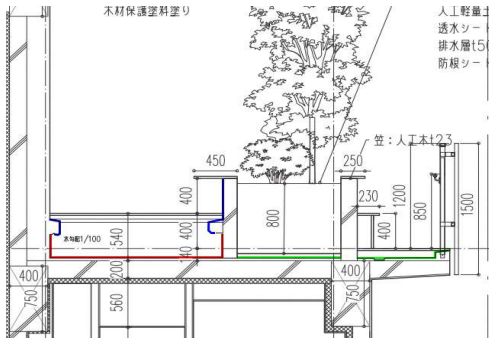
令和7年8月28日付けで頂いた質問につきまして、下記のとおり回答します。

記

入札件名：福島再生賃貸住宅等新築工事（権現堂集合住宅）

No.	資料の種類	ページ	質疑内容	回答
			(A棟 構造)	
1	構造図	S-002 S-301	RCスラブリストにおいて、S0が土間コンクリートとありますが、コンクリート強度及びスランプは躯体コンクリート(Fc24N S18cm)に倣うと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
2	構造図	S-103	X1-2通/Y9-12通間の小梁B1, B2部は下部埋戻し範囲ですので、地業(捨コンクリートt50+砕石t60)を見込んで宜しいでしょうか。	見込んでください。
3	構造図	S-102 S-103	基礎伏図において、埋戻しがありますが埋戻し部分のスラブ下地業は捨コンクリートt50+砕石t60と考えて宜しいでしょうか。また、土間下防湿シート及び断熱材が必要でしたら施工範囲及び仕様を併せて御指示下さい。	よろしいです。 土間下防湿シート及び断熱材 範囲：X3-X4土間部分 仕様：押出法ポリ3b種t30
			(B棟 構造)	
4	構造図	S-002	6. 鉄筋継手において、機械式定着がありますがD25以上の柱梁主筋すべてに必要と考えて宜しいでしょうか。	施工合理性見合いで機械式定着を用いることも可としています。（用いるか否かは任意）ただし、数量変更が生じた際は変更対象とします。採用する場合は、適用範囲は各メーカーの認定の範囲内とし、メーカーの検討書を提出の上、監督者の承認を得てください。
5	構造図	S-002 S-003	構造設計特記仕様(1) 鉄筋工事の継手において、ガス圧接及び機械式継手が共に適用になっていますが、各々の使い分け範囲を御指示下さい	施工合理性見合いで機械式継手を用いることも可としています。（用いるか否かは任意）ただし、数量変更が生じた際は変更対象とします。機械式継手を採用する場合は使い分けを整理し、事前に監督者の承認を得てください。
6	構造図	S-101 S-102	基礎伏図において、埋戻しがありますが埋戻し部分のスラブ下地業は捨コンクリートt50+砕石t60と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

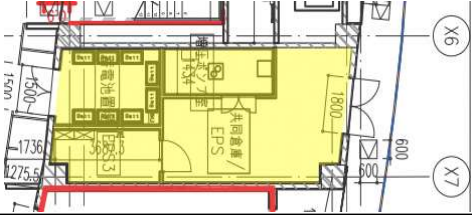
7	構造図	S-101	基礎伏図において、共用廊下及びバルコニー下部(ピット有)のFBb3に斜線がありますが凡例がありません。梁天端レベル(1FL-1300)より上を増し打ちするものと考えて宜しいでしょうか。(FCGb2も同様と考えて宜しいでしょうか。)	FBb3：ピット部はふかし、ピット無しはFL-200。 FCGb2は上端ふかしなしです。 基礎梁レベルについての図面表現が分かりにくいので、別紙①を添付します。
8	構造図	S-101	基礎伏図において、共用廊下及びバルコニー下部(ピット無し)のFBb3天端レベルは1FL-200と考えて宜しいでしょうか。(FCGb2aも同様と考えて宜しいでしょうか。)	FBb3は上記参照。FCGb2aは同様と考えてください。
9	構造図	S-302 S-304 S-305	基礎梁・柱・大梁リストにおいて、中子筋は全て1本づつのフック付きと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
10	意匠図	A-116 A-137-2	屋上鳩小屋及び設備基礎の配筋詳細を御指示下さい。	別紙①を添付します。
			(C棟 構造)	
11	構造図	S-002	6.鉄筋継手において、機械式定着がありますがD25以上の柱梁主筋すべてに必要と考えて宜しいでしょうか。	No4の回答を参照願います。
12	構造図	S-002 S-003	構造設計特記仕様(1)鉄筋工事の継手において、ガス圧接及び機械式継手が共に適用になっていますが、各々の使い分け範囲を御指示下さい。	No5の回答を参照願います。
13	構造図	S-101 S-102	基礎伏図において、埋戻しがありますが埋戻し部分のスラブ下地業は捨コンクリートt50+砕石t60と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
14	構造図	S-101	基礎伏図において、共用廊下及びバルコニー下部(ピット有)のFBc3に斜線がありますが凡例がありません。梁天端レベル(1FL-1300)より上を増し打ちするものと考えて宜しいでしょうか。(FCGc2も同様と考えて宜しいでしょうか。)	FBc3：ピット部はふかし、ピット無しはFL-200。 FCGc2は上端ふかしなしです。 基礎梁レベルについての図面表現が分かりにくいので、別紙①を添付します。
15	構造図	S-101	基礎伏図において、共用廊下及びバルコニー下部(ピット無し)のFBc3天端レベルは1FL-200と考えて宜しいでしょうか。(FCGc2aも同様と考えて宜しいでしょうか。)	FBc3は上記参照。FCGc2aは同様と考えてください。
16	構造図	S-302 S-304 S-305	基礎梁・柱・大梁リストにおいて、中子筋は全て1本づつのフック付きと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
17	意匠図	A-216 A-237-2	屋上鳩小屋及び設備基礎の配筋詳細を御指示下さい。	別紙①を添付します。
			(B棟 外部)	

18	意匠図	A-125-3	底部軒天保護塗料について、庇裏は硬質木毛セメント板+垂木@900仕上となっていますが、硬質木毛セメントは垂木を除く片面のみ、垂木は三方向に保護塗料を塗布すると考えて宜しいでしょうか。 	よろしいです。
19	意匠図	A-125-3	矩計図より植栽立上り部の記載がありますが、詳細な納まりが不明です。植栽立上り部は躯体からの立上げとし、壁付アゴと同様のアゴを設けると考えて宜しいでしょうか。また、その場合下記赤い範囲をシート防水範囲、青い範囲を塗膜防水範囲、緑色の範囲を複合塗膜防水範囲と考えると宜しいでしょうか。 	よろしいです。
20	意匠図	A-113-1 A-125-2	屋上シート防水について、外部仕上表では加硫系ですが矩計図(2)では塩化ビニル樹脂系とくい違います。矩計図(2)を正と考えると宜しいでしょうか。	塩化ビニル樹脂系（矩計図）を正としてください。
21	意匠図	A-113-1 A-125-2 A-123-1	屋上部断熱について、外部仕上表及び矩計図(2)では内断熱となっていますが断熱範囲図では外断熱とくい違います。断熱範囲図を正と考えると宜しいでしょうか。	断熱範囲図を正としてください。
22	意匠図	A-113-1	屋上シート防水について、脱気装置が必要と考えステンレス製 既製品の脱気装置を70㎡毎に1ヶ所見込むと考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。
23	意匠図	A-113-1	バルコニー、廊下のビニルシート端部には変成シリコン系シーリング 5×5程度を四周見込むと考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。
24	意匠図	A-113-1	バルコニー、廊下の床面には増打コンは不要とし勾配用の防水モルタルをt=0～30程度見込むと考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。
25	意匠図	A-113-1	外部仕上表に避難ハッチの記載がありますが、数量が不明です。該当範囲を御指示下さい。	避難ハッチ記載が間違いで、B棟は避難ハッチはありません。
26	意匠図	A-124-3	バルコニー隔て壁について、隔て壁部に開口は不要と考えると宜しいでしょうか。必要な場合は開口部の納まりを御指示下さい。	隔て壁部に開口は不要です。

			(共通 内部)	
27	意匠図	A-15 A-113-2 A-213-2	LDK壁仕上について、仕上表にキッチン壁化粧フキの記載がありますが、下地は耐水石膏ボードと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
28	意匠図	A-15 A-113-2 A-213-2	キッチン壁化粧フキについて、壁見切(アルミ製)を見込むと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
29	意匠図	A-134-1	ユニットバス枠について、参考内訳書より全てスプレーズ80×20と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
30	意匠図	A-29 A-123-1 A-223-1	壁種別について、間仕切高さの使分けが不明です。矩計図よりボード共スラブ～スラブまでと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
31	意匠図	-	B・C棟のクローゼットについて、仕上が不明です。LDKに倣うと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
32	意匠図	A-17 A-115-1 A-215-1	A. B. C棟配管、湧水ピットにおいて、仕上の記載がありません。床:コンクリート金鍍仕上げ、壁:打放補修と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
33	意匠図	A-17 A-115-1 A-215-1	配管ピット・湧水ピットのそれぞれ明確な範囲が不明です。上記質疑において、仕上が異なる場合は範囲を御指示下さい。	配管ピット=湧水ピット（仕上同じ）としてください。
34	意匠図	A-17 A-115-1 A-215-1	A. B. C棟ピット釜場について、仕上の記載がありません。防水モルタル仕上と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
35	意匠図	A-110-8 A-123-1 A-125-1 A-223-1 A-225-1	B. C棟ピット断熱材について、特記仕様書では押出法ポリスチレンフォーム保温版t=25、断熱範囲図ではt=50、矩計図ではt=30とくい違います。断熱範囲図を正と考えて宜しいでしょうか。	矩計図t=30を正としてください。
36	意匠図 構造図	A-115-1 S-302	B. C棟地中梁について、サイズが意匠図と構想図でくい違います。外周部基礎梁が意匠図正と記載がある為、他梁も意匠図正と考えて宜しいでしょうか。	構造図を正としてください。 (意匠図正の項目は耐候性上の20mmふかしに関するもののみ)
37	意匠図	A-113-2 A-213-2	木目調クロス+GB-R12. 5+LGSの明確な範囲が不明です。 範囲を以下の様と考えて宜しいでしょうか。 ・B, C棟スタイブ: 個室東面4028mmの範囲 ・B, C棟Mタイプ: 仕上表の通りなし ・C棟Mグネットタイプ: 下階西面3379. 5mmの範囲 ・C棟車いすタイプ: 仕上表の通りなし ・C棟Lタイプ: 西面全面7811mmの範囲 ・C棟Mグネットタイプ: 下階西面3434. 5mmの範囲	よろしいです。

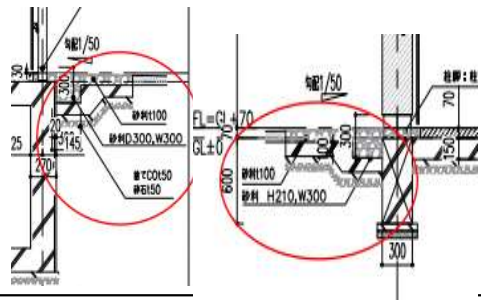
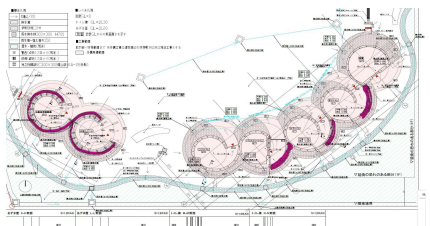
38	意匠図	A-113-3 A-129-1	B, C棟 S, M住戸 キッチン吊戸棚について、衛生機器リストと展開図で以下の様に違いがあります。展開図を正と考えて宜しいでしょうか。 衛生機器リスト 展開図 Sタイプ 無し 有W900 Mタイプ W750 W900	展開図を正としてください。 S、MタイプともW900
			(A棟 内部)	
39	意匠図	A-30 A-38	床下地について、A棟準耐火構造詳細図では石膏ボードt=12.5、矩計図では遮音ボードt=12.5+12.5と違いがあります。参考内訳より矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
40	意匠図	A-15 A-24	1階ビバー 天井仕上について、仕上表では岩綿吸音板t=9、天井伏図ではt=12と違いがあります。天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。	仕上表を正としてください。 岩綿吸音板t=9
41	意匠図	A-15	1階集会室A・Bについて、仕上表備考に壁掛けテレビ 東芝50インチ×2の記載がありますが、テレビ本体は別途工事と考えて宜しいでしょうか。	別途工事としてください。
42	意匠図	A-15	1階集会室A・Bについて、仕上表備考にスチール(エポキシ樹脂粉体塗装) 660×65.5×423の記載がありますが、何を指し示すの不明です。詳細を御指示下さい。	誤記となりますので不要です。
43	意匠図	A-32	1階男子・女子トイレについて、ライニング壁の様な記載がありますが、詳細が不明です。下記の通り見込むと考えて宜しいでしょうか。 ・壁仕上:LGS65型+GB-Rt12.5+GB-Ft12.5+クロス ・壁高さ:H=900 ・面台:メラミンボードフォーム	よろしいです。
			(B棟 内部)	
44	意匠図	A-122-1	アルミガラリについて、建具表に額縁(St+SOP)の記載がありますが、不要と考えて宜しいでしょうか。	不要です。
45	意匠図	A-113-2 A-124-4	共用部1階仕上表に倉庫増圧ポンプ 室の記載がありますが、平面詳細図に該当室の記載がありません。平面詳細図記載の前室が該当室と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
46	意匠図	A-113-2 A-124-4	1階ゴミ集積室・前室 壁仕上について、仕上表ではコンクリート打放素地、平面詳細図ではAEP塗装と違いがあります。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。	仕上表を正としてください。

47	意匠図	A-123-5 A-124-4	1階ゴミ集積室・前室 壁下地について、平面詳細図にFKt=6の記載がありますが、壁種別図ではPBt=12.5とくい違います。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。	平面詳細図を正としてください。
48	意匠図	A-113-2	1階ゴミ集積室・前室 天井高さについて、CH=2600の記載がありますが、天井仕上がコンクリート打放素地(直天)とくい違います。直天と考えて宜しいでしょうか。	天井仕上：ケイカルt6 (CH=2600)を正としてください。
49	意匠図	A-124-4	1階ゴミ集積室について、平面詳細図に地流しの記載がありますが、詳細が不明です。御指示下さい。	タキロンシーアイ：研ぎ出し流し550-D 型グレーチング付、レジコン製水栓柱、レジコン製水栓柱用止め金具80mm角用 同等品としてください。
50	意匠図	A-127	1階自家用電気室等 壁仕上について、標準詳細図にGWボード上にケイカル板t9の記載がありますが、仕上表等には記載がありません。ケイカル板t=9は不要と考えて宜しいでしょうか。	ケイカル板は不要とします。
51	意匠図	A-113-2 A-124-4	1階設備機械室 壁仕上について、仕上表ではGWボード、平面詳細図ではAEP/ボード素地とくい違います。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。	仕上表を正としてください。
52	意匠図	A-113-2 A-124-4	1階引込開閉器盤室・借室電気室・PSについて、仕上表備考に設備基礎の記載がありますが、平面詳細図に記載がありません。必要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 設備基礎ありとなります。
53	意匠図	A-123-1 A-125-1	B棟断熱補強について、断熱範囲図では硬質ウレタンフォームt=20、矩計図ではt=30とくい違います。断熱範囲図を正と考えて宜しいでしょうか。	断熱範囲図を正としてください。
54	意匠図	A-123-1	B棟断熱材について、1階平面図では、共用部壁断熱の記載がありますが、断面図では記載がありません。平面図を正とし、壁断熱硬質ウレタンフォームt=60を見込むと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 壁断熱ありとなります。
55	意匠図	A-124-2 A-129-3	B棟M住戸キッチン上部について、展開図では天井面より下に吊戸棚とレンジフードが配置されております。棚上部にH=300の下り壁を見込むと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
			(C棟 内部)	
56	意匠図	A-213-3 A-224-6	1階共同倉庫/EPS 壁仕上について、仕上表にPBt=12.5素地の記載がありますが、平面詳細図ではGWボード・ケイカル板t=6素地・コンクリート打放素地とくい違います。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。	平面詳細図を正としてください。
57	意匠図	A-213-3 A-226-6	1階増圧ポンプ室 天井高さについて、仕上表ではCH=2600、天井伏図ではCH=3000とくい違います。天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。	仕上表を正としてください。
58	意匠図	A-223-1 A-225-1	C棟壁断熱材について、断熱範囲図では硬質ウレタンフォームt=60、矩計図ではt=40とくい違います。断熱範囲図を正と考えて宜しいでしょうか。	断熱範囲図t60を正としてください。

59	意匠図	A-223-1	C棟断熱範囲図において、1階共同倉庫天井に断熱材の記載がありますが、明確な範囲が不明です。下図の通りと考えて宜しいでしょうか。 	よろしいです。
			(トイレ棟 内部)	
60	意匠図	A-27 A-31	倉庫 壁仕上について、矩計図に仕上Cの記載がありますが、展開図では仕上Aとくい違います。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。	矩計図を正とし仕上げCとしてください。
61	意匠図	A-06 A-43	男子・子どもトイレ 汚垂石について、特記仕様書にt=25の記載がありますが、平面詳細図ではt=10とくい違います。特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。	特記を正としt25としてください。
			(A棟 建具)	
62	意匠図	A-27 A-82	SD-13のガラスについて、建具表に網入りガラス Low-E5+A12+FL5とありますが、建具詳細図ではLow-E6+A12+6.8tとくい違います。防火設備の為、建具詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 また、網入ガラスt6.8は網入磨板ガラスと考えて宜しいでしょうか。	建具詳細図正 (Low-E5+A12++6.8t) 網入透明ガラスとしてください。
63	意匠図	A-14 A-27	AW-02のガラスについて、外部仕上表 開口部 集会室にLow-E5+A12+5と記載がありますが、建具表では網入ガラスLow-E6+A12+6とくい違います。外部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。 上記が否で建具表を正とする場合、網入ガラスは誤記と考えて宜しいでしょうか。	外部仕上表正としてください。 (網入りガラス誤記)
64	意匠図	A-32 A-27	WD-02・03下について、建具表は沓摺凡例:沓2:SUSFBt5.0ですが、平面詳細図ではSUSFBt3.0とくい違います。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。	建具表を正としてください。
65	意匠図	A-27	上記が否で平面詳細図を正とする場合、WD-01下の沓摺も同様に倣うと考えて宜しいでしょうか。	建具表を正としてください。
			(B棟 建具)	

66	意匠図	A-121-1 A-121-2 A-122-1 A-122-2	以下の建具について、建具表と建具キープランで数量がくい違います。建具キープランを正と考えて宜しいでしょうか。
----	-----	--	--

72	意匠図	A-221-1 A-221-2 A-222-1	以下の建具について、建具表と建具キープランで数量がくい違います。建具キープランを正と考えて宜しいでしょうか。 〈建具表〉 〈建具キープラン(正)〉 ・SD-01 8 6(外:5 内:1) ・AW-02 24 1 ・AW-03 20 43	建具キープランを正としてください。
73	意匠図	A-222-1	SD-10・19のW寸法について、文字が重なっており不明瞭です。W9171(5513+片開き戸600+袖パネル300+1020+1668)と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
74	意匠図	A-222-1 A-238-2	SD-20・21のガラスについて、建具表に網入りガラス Low-E5+A12+FL5とありますが、建具詳細図では Low-E6+A12+6.8tとくい違います。防火設備の為、建具詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 また、網入ガラスt6.8は網入磨板ガラスと考えて宜しいでしょうか。	建具詳細図を正としてください。 網入透明ガラスとしてください。
75	意匠図	A-222-2	WD-01～04について、沓摺欄に凡例:沓2(SUS FBt5.0HL)の記載がありますが、備考欄に床レールとある為、沓摺不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
76	意匠図	A-224-3 A-224-4 A-222-2	WD-06・07の沓摺欄に凡例:沓2(SUS FBt5.0HL)の記載がありますが、廊下-個室間は床材が同材です。記載の通り沓摺を見込んで宜しいでしょうか。	よろしいです。
			(トイレ棟 建具)	
77	意匠図	A-008 A-046	特記仕様書にて鋼製軽量建具が適用されておりますが、建具表は鋼製建具のみとなっております。該当無しと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
78	意匠図	A-062	特別詳細図(3)に建具廻りシーリングの図示がありませんが、変成シリコン系 15×10 ダブルシールを見込んで宜しいでしょうか。	よろしいです。
79	意匠図	A-046	SD-02について、額縁欄に杉(木材保護塗料)とありますが、サイズを御指示下さい。	杉(木材保護塗料) 削除してください。
			(トイレ棟 外構)	
80	意匠図	A-010	特記仕様書(8)エント及びその他工事において、敷地境界標が適用となっておりますが、ヶ所数が不明です。御指示下さい。	A-15に記載している箇所に設置します。数量5個としてください。

81	意匠図	A-025～028	矩計図(1)～(4)において、建物周囲に下記溝・桧の様な図示がありますが、明確な施工範囲が不明です。御指示下さい。 	A-47参照してください。 
82	意匠図	A-025～028	上記質疑に関連して、仕上が必要であれば仕様を御指示下さい。	金コテ仕上げとしてください。
83	意匠図	A-053	家具詳細図(4)において、ベンチの断面寸法が下記の様にくい違いです。A-A立面展開図・B視側面図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・A-A立面展開図・B視側面図 ・・・H400+400+400+100(地業含む) ・標準断面図・・・H800+800+400+200(地業含む)	H400を正としてください。
84	意匠図	A-053	家具詳細図(4)において、ベンチ基礎の配筋要領が不明です。D10@200か型と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
85	意匠図	A-052	家具詳細図(3)において、水飲場・足洗場の底版奥行幅が不明です。W820×D820と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
86	意匠図	A-052	家具詳細図(3)において、水飲場・足洗場に排水溝W30の記載がありますが、水栓と併せて設備工事と考えて宜しいでしょうか。建築工事の場合は仕様を御指示下さい。	建築工事です。仕様は30×30の溝を設けることを想定しております。
87	意匠図	A-071	サシ図(1)において、案内板サシ基礎の配筋要領が不明です。D10@200か型と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
88	意匠図	A-047	外構図において、雨水管 塩ビ管φ150は砂基礎と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
89	意匠図	A-047	上記質疑に関連して、基礎寸法の分かる断面詳細を御指示下さい。	緑空間(こども広場)集水桧Cと同仕様としてください。
90	意匠図	A-047	外構図において、集水桧の仕様が不明です。PC既製品と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
91	意匠図	A-013	外部仕上表において、屋外集水桧蓋の耐荷重が不明です。歩行用と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
92	意匠図	A-047	外構図において、バリアフリー化南側に給水管(25A/建築工事)とありますが、設備工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

93	意匠図	A-010	特記仕様書(8)において、下記工事が適用となっておりますが、別途等により該当なしと考えて宜しいでしょうか。 ・20 舗装工事 ・21 植栽及び屋上緑化工事	よろしいです。
94	意匠図	A-013	外部仕上表において、屋外集水桝グレーチング蓋(SUS)の参考メーカー品番がありましたら御指示下さい。	特にありません。グレーチング上に砂利を敷く想定なので、砂利が落ちない目合いで入れてください。
			(外構)	
95	意匠図	A307-1	外構詳細図(1)において、舗装にステンレスエッジの記載がありますが、仕様が不明です。参考メーカー品番と併せて御指示下さい。	カネソウステンレス製ガーデンエッジ IS-S/IS-R同等品 となります。
96	意匠図	A302 A307-1	加熱混合物系自然色舗装の参考メーカー品番について、下記のように違います。外構詳細図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・外構舗装・施設平面図 凡例・・・レインボーミックLP ・外構詳細図(1)・・・レインボーファルトUP	レインボーミックLP同等品が正しいです。
97	意匠図	A-210-8	特記仕様書(8/10)20舗装工事において、下記試験の適用有無が不明です。全て適用なしと考えて宜しいでしょうか。 ・砂の粒度試験 ・路床土の支持力比(CBR)試験 ・路床締固め度の試験 ・アスファルト混合物等の抽出試験	下記試験を適用します。 ・砂の粒度試験 ・路床土の支持力比(CBR)試験 ・路床締固め度の試験
98	意匠図	A-210-8	特記仕様書(8/10)20舗装工事において、車止めが適用となっておりますが、車椅子駐車場を含むすべての駐車区画に2個/組で設置すると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
99	意匠図	A-210-8 A307-2 A-213-1	屋外点字ブロックについて、仕様が下記のように違います。外構詳細図(2)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・特記仕様書(8/10)・・・コンクリート製 ・外構詳細図(2)・・・インターロッキングブロック ・外部仕上表 使用材料リスト・・・SUS製	よろしいです。
100	意匠図	A-210-8	特記仕様書(8/10)20舗装工事において、区画線等は全て白色と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
101	意匠図	A-302	外構舗装・施設平面図B棟前の車椅子駐車場に「来客」の文字表示がありますが、車椅子表示と重複しております。「来客」の文字表示は不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
102	意匠図	A-210-8	特記仕様書(8/10)20舗装工事において、フィルター層が適用となっておりますが、外構詳細図(1)の各舗装構成に指示が見当たりません。該当なしと考えて宜しいでしょうか。	該当なしとしてください。
103	意匠図	A-210-8	特記仕様書(8/10)20舗装工事において、路盤の項目で路床締固め度の試験が記載されておりますが、路盤締固め度に読み替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

104	意匠図	A-210-8	特記仕様書(8/10)において、下記試験のヶ所数が不明です。御指示下さい。 ・路盤締固め度の試験 ・土壌の水素イオン濃度(pH)試験 ・水溶性塩類(EC)の試験	各三か所としてください。
105	意匠図	A-210-8	特記仕様書(8/10)21植栽及び屋上緑化工事において、土壌改良材の仕様が不明です。バーク堆肥と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
106	意匠図	A-210-8	特記仕様書(8/10)21植栽及び屋上緑化工事において、客土の仕様・厚みが不明です。黒土 H300と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
107	意匠図	A-303	外構排水平面図において、集水桝の仕様が不明です。全てPC既製品と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
108	意匠図	A-303	外構排水平面図において、下記項目について地業等含む各断面詳細を御指示下さい。 ・集水桝 ・塩ビ管 ・U字側溝	緑空間と同仕様です。
109	意匠図	A-210-8	特記仕様書(8/10)19排水工事において、グレーチング蓋の仕様が不明です。全て細目 ノンスリップ と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
110	意匠図	A-210-8	特記仕様書(8/10)19排水工事において、铸铁製ふたが適用となっておりますが、図示が見当たりません。該当なしと考えて宜しいでしょうか。必要な場合は施工ヶ所・仕様・サイズを御指示下さい。	該当なしとしてください。
111	意匠図	A-002	外構詳細図(1)において、駐輪場屋根基礎の配筋要領が不明です。鉄筋 D10@200㎜型と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
112	意匠図	-	下記項目について、参考メーカー品番がありましたら御指示下さい。 ・点字ブロック(屋外) ・車止め ・ステン化粧蓋(桝・側溝それぞれ)	特にありません。
			(土木)	
113	実施設計図	13/26	植栽詳細図(2)において、高木植穴が幹周サイズ基準となっておりますが、植栽リストで一部高木が株立となっており、幹周サイズが不明です。適用する植穴を御指示下さい。	金抜き設計書及び数量総括表を参照ください。 【参考】 落葉高木:ヤマボウシ・アオダモ(C=0.4~0.6m)、アオハダ・ツリバナ・リュウブ(C=0.25~0.4m) 常緑高木:ソヨゴ(C=0.25~0.4m)
114	実施設計図	13/26	植栽詳細図(2)において、植穴改良のリストに中高木がありますが、低木・地被類改良詳細図がある為、低木は地被類同様に改良詳細図を適用すると考えて宜しいでしょうか。	実施設計図記載の通りです。
115	実施設計図	15/26	雨水排水設備詳細図(1)において、雨水管の掘削深1.0m未満とありますが、H1.0と考えて宜しいでしょうか。	平均掘削深により算定ください。

116	実施設計図	16/26	雨水排水設備詳細図(2)において、集水桝Cのグレーチング蓋は鋼製と考えて宜しいでしょうか。	金抜き設計書及び数量総括表を参照ください。
117	実施設計図	15/26	雨水排水設備詳細図(1)において、地下排水で単粒度碎石のH寸法が不明です。御指示下さい。	平均掘削深により算定ください。
118	実施設計図	16/26	雨水排水設備詳細図(2)において、集水桝Aのリット付化粧蓋の参考メーカー品番がありましたら御指示下さい。	見積徴収単価であり、参考メーカー品番等はありません。

担当 : 浪江町役場 総務課
 管財係 入札担当
 T E L : 0240-34-0237
 F A X : 0240-35-5352